

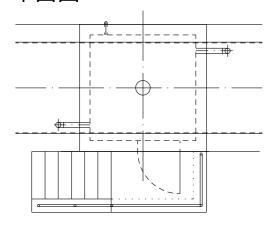
空気弁工番号	^{気弁工番号} 1号空気弁工		路線名	東部	『幹線用水路		緯度	35 ° 35 41.	11
			関連事業名				経度	140 ° 23 04.46	
国営	水田畑	3,800 (3,110) 1,870	国営		最大流量	施設容量	空気弁工付標高(m)	近 地盤高 管中心高	16.50 15.30
受益面積 (ha)	計	(1,440) 5,670 (4,550)	計画流量 (m³/S)	計	5.45m ³ / S	5.45m ³ / S	国営幹線 水位(m)	静水位 動水位	

概要

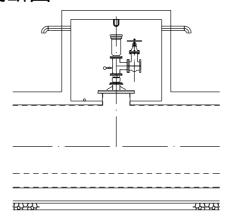
受益面積欄上段の数字は松潟支線分を含んだ面積(東部幹線の計画用水量全体の受益面積)、 下段()は、上段数字の内数である東部幹線単独分(松潟支線分を含まない)の受益面積を表示している。

空気弁は南部幹線用水路に隣接し周辺より一段上がった弁室が目印となる。

平面図



縦断図



空気弁室

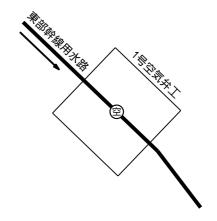
内部に空気弁 150mmが設置されている。 空気弁は東部幹線用水路管内の点検用管理孔 を兼ねている。



空気弁工番号	1旦穴气分丁	路線名	東部幹線用水路	緯度	35 ° 35 41.11
	「ラエメオエ	関連事業名		経度	140 ° 23 04.46

説明図

管理施設・配管・模式図



凡 例	
空 気 弁	(29)
マンホール(人孔)	M

【管理人孔について】

1号空気弁は、東部幹線用水路の空気弁機能のほか東部幹線用水路の管内点検用の管理用孔(600mm)としての機能も兼ねている。 管内へ入る際は以下の手順により行う。

- 1.空気弁制水弁を開にして本管内の水位を低下。
- 2.空気弁フランジ蓋を取り外す。